

第8期介護保険事業計画（令和3～5年）期間における介護保険料等について

【介護保険料】

計画期間		介護保険料（円）		基金取崩前の 保険料推計額	
期	開始年度	月額	差額	月額	差額
第1期	12年度	3,000			
第2期	15年度	3,300	300		
第3期	18年度	4,420	1,120		
第4期	21年度	4,340	-80		
第5期	24年度	4,740	400	5,019	
第6期	27年度	5,040	300	5,283	264
第7期	30年度	5,480	440	5,766	483
第8期	R3年度	6,190	710	6,208	442

【国から示される数値】

	数値
調整交付金割合	4.90%
介護報酬改定	12月末頃
税制改正対応	未定

※調整交付金割合の数値は令和5年度時点。

【施設整備】

- ・令和3年度 認知症対応型共同生活介護（2ユニット 定員9人×2=18人）
※第7期計画からの繰り越し
- ・令和5年度 認知症対応型共同生活介護（2ユニット 定員9人×2=18人）

【介護保険料収納率】

99.09%（過去3か年の平均）

【介護給付費準備基金取崩額（計画値）】

第5期	428,400,000円
第6期	406,600,000円
第7期	484,000,000円
第8期	30,000,000円

【介護給付費準備基金残額】

	基金残高 (5/30時点)	
平成23年度末 (4期末)	671,923千円	
平成26年度末 (5期末)	711,888千円	39,965千円
平成29年度末 (6期末)	679,129千円	-32,759千円
令和2年度末 (7期末見込み)	430,000千円	-249,129千円
令和5年度末 (8期末見込み)	400,000千円	-30,000千円

<参考> 将来保険料見込額

令和7年(2025年)度(第9期) 保険料6,878円

令和22年(2040年)度(第14期) 保険料9,235円

【新型コロナウイルスの影響による補正】

- ・給付費の推計については、令和2年7月までの利用実績を基に国の共通システムによる自然体推計を行った。
- ・ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の給付実績が著しく低下している以下のサービスについては、令和2年度の実績は使用せず、令和元年度の実績に増加率(平成30年度→令和元年度)を加えた数値で推計を行った。
 - 訪問介護
 - 通所介護
 - 通所リハビリテーション
 - 認知症対応型通所介護
 - 地域密着型通所介護
 - 居宅介護支援